

## 第3回定例会は8月31日(金)から

### ●本会議・委員会の傍聴は気軽に

手話通訳を希望される方は、傍聴を希望する2日前までに府中市議会事務局にお申し込みを。車いす用の席もございます。

2018年5月より、スマートフォンやタブレット端末から、府中市議会インターネット中継をご覧いただけるようになりました。

スマートフォンやタブレット端末をご利用の方は、右の二次元コードからも中継をご覧いただけます。



詳しくは

### ●第3回定例会(予定)●

8月31日(金) 本会議(委員会付託等)  
9月3日(月)・4日(火) 本会議(一般質問)  
5日(水) 総務委員会  
12日(水) 市庁舎建設特別委員会  
18日(火) 本会議(常任委員会報告)  
19日(水)～26日(水) 決算特別委員会  
28日(金) 本会議  
(決算特別委員会審査報告等)

上記は2018年6月26日現在の予定です

## 府中リベラル市政アンケート実施中

「府中リベラル」では、皆様の声を府中市政に反映すべく、アンケートを実施しています。

「府中市のここが気になる」「府中市のここは改善すべきだ」など、皆様の想いをお聞かせいただきたく存じます。途中経過も含め、アンケートの結果は、稲津けんご公式サイトや、本紙で公開いたします。

ご提供いただきました個人情報、必要な範囲内で利用し、安全性の確保のために適切な対策を講じます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



### 【注意事項】

●ご回答は専用ハガキまたはインターネットのどちらか一方で、お1人様1回限りでお願いいたします。

●東京都府中市以外にお住まいの方もご参加いただけますが、その際も必ず「東京都府中市」についてお答えいただきますようお願いいたします。

スマートフォンやタブレット端末をご利用の方は、右の二次元コードからもアンケートにご参加いただけます。



詳しくは

## 稲津けんご略歴

1968年北山町生まれ。現在は西原町在住。府中七小、和光中、都立狛江高卒。米・南アラバマ大学学士号および、米・ピッツバーグ大学院修士号取得。府中市議会議員現在4期目。

総務常任委員会、市庁舎建設特別委員会、議会運営委員会に所属。「府中リベラル」会派代表。

スマートフォンやタブレット端末をご利用の方は、右の二次元コードからも稲津けんご公式サイトにアクセス出来ます。



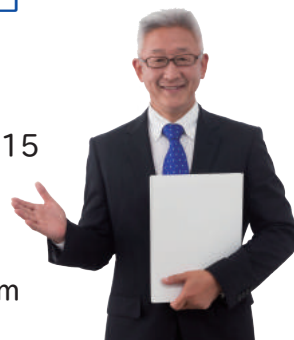
詳しくは

## お問合せ・連絡先

●『府中リベラル 市政レポート』へのお問合せ  
編集・発行 府中リベラル  
☎183-8703 東京都府中市宮西町2-24

### ●稲津けんご 市政相談窓口

稲津けんご事務所  
☎183-0041  
東京都府中市北山町2-26-15  
☎(042)806-9777  
FAX (042)806-9770  
✉ inazu.kengo@gmail.com



## 府中リベラル 市政レポート

府中市議会議員

# 稲津けんご

2018年  
7月号



### 今号の主な項目

1面 所属委員会が新しくなりました  
2面 【一般質問】ごみカレンダー配布漏れ問題について  
3面 学校施設老朽化対策特別委員会 スタート  
4面 府中リベラル市政アンケート実施中

## 第1回臨時会と第2回定例会開催

府中市議会第2回定例会が、6月8日から同25日までの日程で開催されました。

同11日の一般質問で、稲津けんごは、テレビや新聞などでも大きく報じられた「ごみカレンダー配布漏れ問題」を取り上げ、市の責任を追及しました。この件については、他の議員からも質問が挙がりました。

また、「再開発対策特別委員会」の終結に伴い、本定例会から新たに「学校施設老朽化対策特別委員会」が設置されました。

さらに、本定例会に先駆けて、5月18日には臨時会が開かれ、各議員の所属委員会が決まりました。

### ●第2回定例会 主な活動●

8日(金) 本会議(議案の委員会付託等)  
11日(月)・12日(火) 本会議(一般質問)  
※稲津けんごは11日に登壇 詳細は2面へ  
13日(水) 総務委員会  
20日(水) 市庁舎建設特別委員会  
25日(月) 本会議(委員会審査報告等)

稲津けんごが所属していない委員会には、オブザーバー(傍聴人)として参加。

また、議会運営委員会は定例会前後で開催。

## 所属委員会が新しくなりました

5月18日に開催された第1回臨時会にて、稲津けんごの所属委員会が決まりましたので、お知らせいたします。

### ●「総務委員会」で副委員長に

総務委員会は「他の常任委員会で取り上げられる項目以外を扱う」と言われています。内容は非常に多岐に渡りますが、頑張ります。

予算や決算の特別委員会においても副委員長職となります。委員長の補佐をしながら、円滑かつ丁寧な委員会運営に取り組みます。

### ●「市庁舎建設特別委員会」に初所属

現在、老朽化に伴う建て替え計画が進んでいる市庁舎について議論する特別委員会に所属することになりました。不透明な工期や予算について追及したいと考えています。

### ●「議会運営委員会」は継続

前年度に引き続き、議会運営委員会の委員に就きました。議会運営委員会は議会そのものを円滑に進めるために重要な委員会です。市民と議会をつなぐ役割として頑張ります。



## 【一般質問】ごみカレンダー配布漏れ問題について

**稲津**：配布漏れが最も多かったエリアは？

**生活環境部長**：電話連絡が多いのは、新町、白糸台、紅葉丘、四谷、押立町。東部地域に多い。

**稲津**：誤って配られた状況は？

**生活環境部長**：1世帯に複数部配られ、中には5・6部配られたケースもあった。また、国分寺市の集合住宅1棟にも配られていた。

**稲津**：被害総額は？

**生活環境部長**：再印刷や発送などの費用は444.5万円で、業者の落札金額を上回った。

**稲津**：契約課として今後の対策は？

**行政管理部長**：仕様書を確認し、確実に業務を遂行していただくよう、業者の管理を徹底する。また、他部署とも連携を密にしていく。

**稲津**：今回の問題について市の見解は？

**高野市長**：今回のごみカレンダーの配布漏れで市民の皆様にご迷惑をおかけしたことにお詫びを申し上げたい。今回の問題を単に「配布漏れ」で終わらせず、市が一丸となって再発防止に努めたい。

**稲津**：市長からの謝罪の言葉は大変重いものだが、はっきりと陳謝した点で評価したい。

## 配布漏れ問題の責任はどこにあるのか？

### ● 顔が見える（信頼出来る）業者選びを

今回、配布を請け負った新宿区の業者は、過去に今回と同様のトラブルを起こしたことがあると報じられています。指名競争入札で落札したとのことですが、今回の配布は完遂されず、契約不履行となりました。

この業者には2年間の資格停止処分が下されました。市は今後、業者に損害賠償を求めますが、解決までに時間を要することでしょう。

市は今後、契約不履行にさせないためにも、シルバー人材センターや新聞配達店なども含めた「顔が見える地元」を活用することを検討すべきであると考えます。

### ● 府中市は被害者面ばかり出来るのか？

今回の配布漏れで、市はクレーム電話や新たな発送などの対応に追われました。新年度が始まったタイミングで集中しただけに、担当課の職員の苦労もかなりのものと思われる。

しかし、3月の時点で問合せが複数件あったことから、早めに対応していれば、ここまで被害が拡大しなかったかも知れません。業者との連携が不十分な上、事態を軽く見た結果、市民からの信頼を失うことにつながりました。



## 市は一致団結して再発防止策と信頼回復を

### ● 「対岸の火事」と思ってはならない

稲津けんごは過去に、健康福祉課が発行した『ふちゅう健康応援ガイド』の配布遅れを一般質問で指摘しています。今回の配布漏れ対応に追われたごみ減量推進課は、健康福祉課の教訓を活かせなかったと言わざるを得ません。

また、入札や契約には契約課が、配布の告知には広報課が関わっています。1つの部署だけで物事が動く訳ではありません。各部署の連携や情報共有を強めることで、問題発生時の対応を早め、再発防止にもつながります。

### ● 情報化社会だからこそ対応は迅速かつ丁寧に

今回の問題が発覚した際、市の問合せ先をいち早く伝えたのは報道機関でした。市はホームページやSNSを上手く活用出来ず、全戸配布ではない『広報ふちゅう』でお詫び文なしの告知をするという失態を起こしました。

市は市民に対して今ある道具を活用して何事にも真摯な対応を取るべきです。



## 【総務委】グリーンプラザ跡地に複合施設

### ● 民間事業者が手がけるホテルと商業施設に

6月13日に行われた総務委員会は第56号議案「建物の無償譲渡について」を審議しました。内容は「府中グリーンプラザ」の建物を「スターツコーポレーション（株）」に無償で譲るといものです。担当課からは「平成29年7月に策定した府中グリーンプラザ敷地活用方針に基づき、選定した事業者が府中グリーンプラザを解体・撤去するに当たり、責任の所在を明らかにするため」と説明。質疑の中で明らかになったのは、①解体費用の8億500万円は併設

するスカイナードを含めて府中市が支出。②貸付期間は50年。③年間3,230万円の賃料。④50年間で16億1500万円の収入見込みの4点。改修後は商業施設とホテルの複合施設となり、2021年開業予定です。

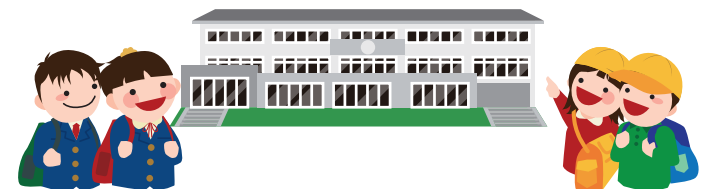


## 学校施設老朽化対策特別委員会スタート

### ● 子どもたちに安全な学び舎を

5月17日開催の議会運営委員会では、「再開発対策特別委員会」の終結を受けて「学校施設老朽化対策特別委員会」の新設が議長より発議され、翌18日の臨時会にて全会一致で了承されました。

6月21日に初開催となった委員会から、33ある市内公立小中学校の建て替えを安全かつ効率よく進めるための議論が進んでいきます。



### ● 文教委員会との違いは？

府中市議会には、常任委員会として「文教委員会」があります。同委員会でも学校施設について議論されていましたが、今回の特別委員会が設置されたことにより、建て替え計画に対する議会の声がより反映されるものと考えます。

また、災害時の避難場所や選挙の投票所など、学校が持つ「学習の場」以外の機能にも注力出来ることとなります。

1度に全ての建て替えや移設をするのは難しいですが、優先度を正しく見極め、状況に応じて対応していくことが求められます。

## 【市庁舎特別委】建設計画に変更あり

### ● 工事着工時期と建築費用が変更

6月20日に市庁舎建設特別委員会が開催されました。庁舎建設担当主幹の茂木孝之氏から、建設計画変更の報告がありました。

工事着工時期は平成30年から平成33年となる見通しを説明。変更理由は、隣接する土地取得に係る地権者の移転先の手続きに時間を要する問題が出てきたと説明がありました。

また、建設費用はこれまで、155億円、177億円、211.5億円と年々概算費が上がっていましたが、今回の計画見直しで206.6億円となり

ました。減額の理由は、下の写真の赤で囲まれた部分を購入計画から外し、設計の精査により建築資材を見直したためです。

